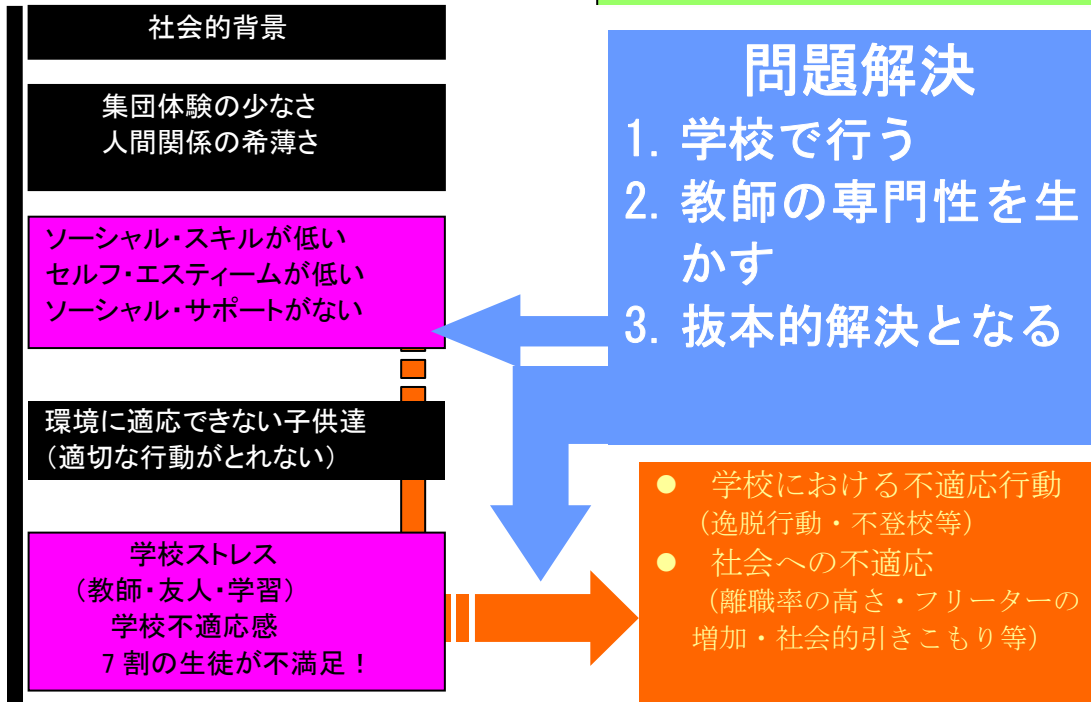


# 学校における不適応行動の予防

～学校内での解決を目指して～

教育相談課長期研修生 堀 弘子

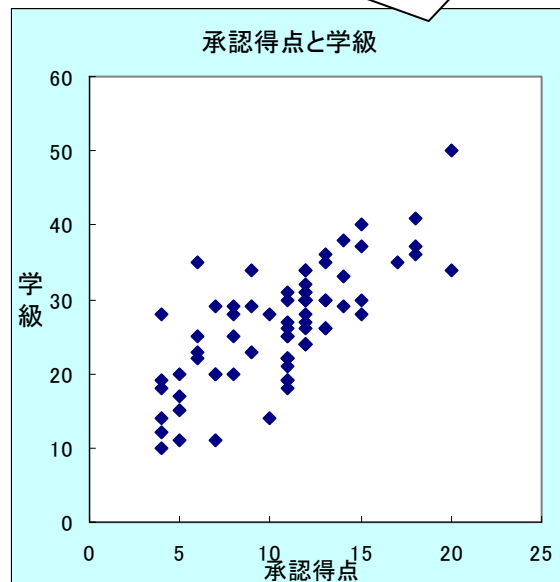
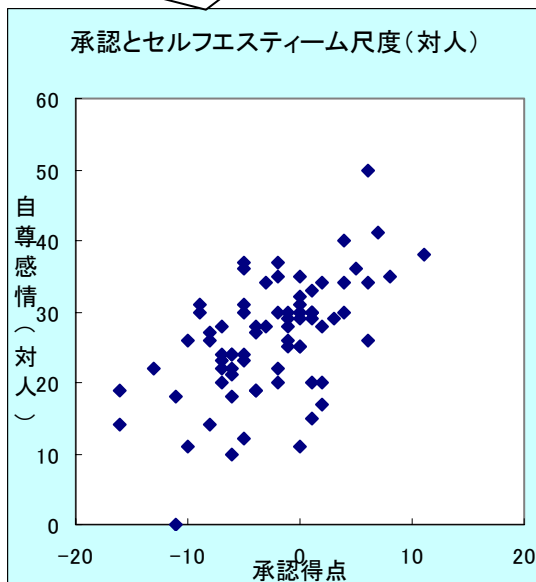


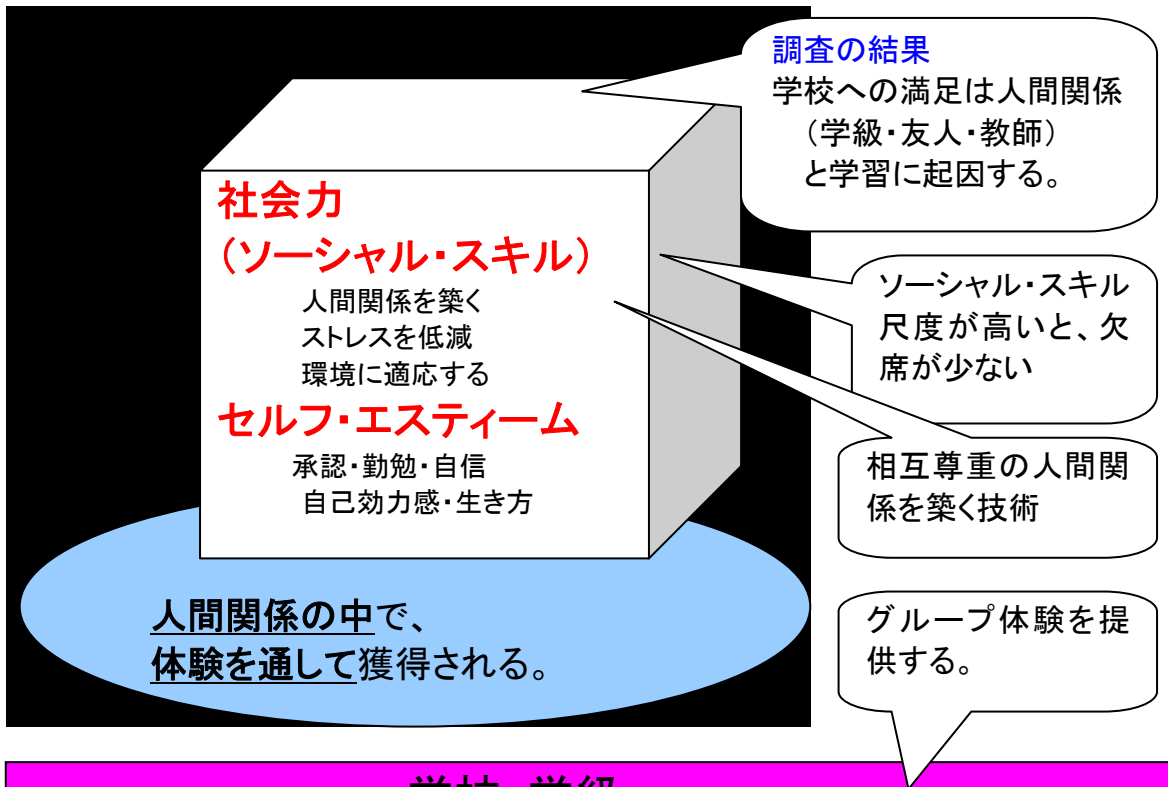
- 学校適応感を高める要因を、各種調査を利用して検討した。
- 要因は学級ごとに異なる。

調査結果(ほんの一例): 学校満足度尺度(承認得点)と相関関係にある項目

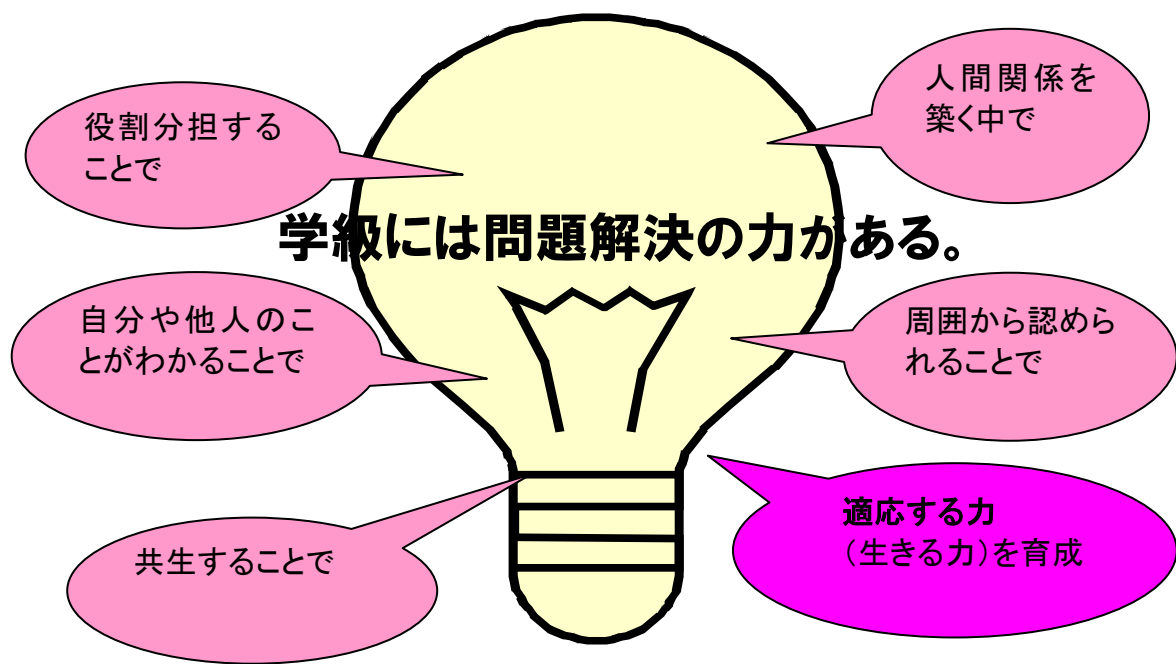
相関係数=0.5 (5%で有意である。)  
承認されるとセルフ・エスティームは高まる。

相関係数=0.74 (5%で有意である。)  
学級と学校満足度尺度(承認得点)と高い相関関係にある。





学校・学級  
グループの機能を活用する。



学級への働きかけの方法  
構成的グループ・エンカウンターを活用  
グループ体験を提供し成長を援助する技法  
詳しくは研修報告書を！